

平成29年度一般会計予算の上半期における執行状況（概要）

平成29年9月30日現在（上半期）における一般会計の予算規模は、21,576,642千円（繰越明許費を含む。）で、前年同期の21,485,836千円と比較しますと、90,806千円の増となっています。

この予算を執行するに当たっては、

- (1) その経費が既に執行の時期にきているか
- (2) 内容や方法は適切であるか
- (3) 予定された特定財源の確保の見通しはどうか

などについて十分留意し、経費の効率的運用と収支の均衡に努めています。

9月末日における収入済額は、10,125,160千円で、前年同期10,819,096千円と比較しますと、693,936千円の減となっています。

収入済額の大半は市税2,908,630千円、地方交付税3,753,350千円、国庫支出金1,615,500千円等が主なもので、また、収入済額の調定額に対する収入率は、66.9%（前年同期70.7%）、予算現額に対する収入率は、46.9%（前年同期50.4%）となっています。

一方、歳出の執行額は、8,004,296千円で、前年同期7,891,342千円と比較しますと、112,954千円の増で、執行率37.1%（前年同期36.7%）となっています。